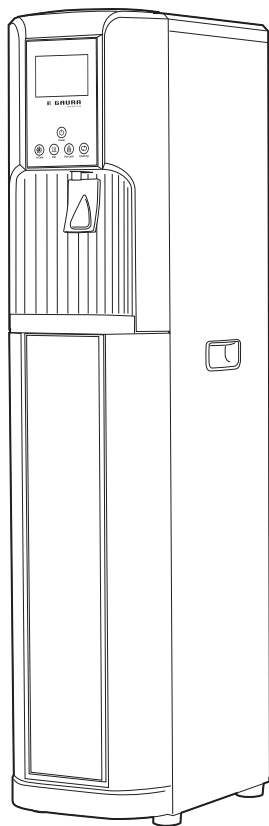


冷温水 水素水サーバー III GAURA (YWH-S1)

- ・この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- ・お読みになったあとは、大切に保管してください。



目次





C/O/N/T/E/N/T/S

・安全上のご注意	2
・本体部品名称	4
・操作パネル／表示ランプ	6
・付属品／製品仕様	7
・設置・ご利用準備	8
・使用方法	12
・フィルター交換	14
・水素水発生器自動クリーニング機能	15
・漏水センサー機能／温水タンク安全装置機能	16
・排水方法／お手入れについて	17
・部品交換・購入について／故障かな？と思ったら	19
・保証書	20

安全上のご注意（必ずお守りください）




お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。
- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。


 警告	「死亡または重症をおうことが想定される」内容です。		このような表示は「禁止」（してはいけないこと）を示しています。
 注意	「損害を負うことが想定されるか、または物理的損害の発生が想定される」内容です。		このような表示は「強制」（実行しなければならないこと）を示します。

警告


（電源コード・電源プラグについて）

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 ・電源プラグをコンセントから抜くときはコードを持たずプラグを持って抜いてください。 ・傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。 ・コード・プラグの修理は販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因になります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 ●電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 ・電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でほこりを拭きとってください。 ●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。


（分解禁止について）

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●分解したり、修理・改造しない 火災、感電の原因になります。 ・修理は販売店にご相談ください。
---	--

（設置について）

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外で使用しない 漏電・感電の原因になります。 ●湿気の多い場所で使用しない
---	--

（メンテナンスについて）

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●製品本体に水をかけたり、洗ったりしない 感電の原因になります。 ●フィルターカートリッジを交換する際には電源をOFFにする 感電の原因になります。 ●フィルターカートリッジは必ず純正部品を使用する 水質異常の原因になります。
---	---

 **注意**

(設置について)



必ず守る

- 火気や暖房器具・調理レンジ・コンロの近くなど高温になる場所
直射日光を避ける
故障や変形の原因になります。
- 硬くて平らな場所で使用する
故障の原因になります。
- 周囲の温度が常温でなければならない
温度が0℃以下の場合には凍結する恐れがあります。

(運搬・設置について)



必ず守る

- 本体は絶対に横運搬、横倒しにはしない
故障の原因になります。
- 製品が稼動している時には移動させない
故障の原因になります。

(メンテナンスについて)



必ず守る

- シンナーやワックスなどの化学薬品は使用しない
製品の変色などによる損傷の原因になります。
- 定期的なカートリッジの交換が必要
水質の悪化・故障の原因になります。

(使用するときについて)



必ず守る

- 製品に無理な衝撃を与えない
故障や損傷の原因になります。
- 製品の上に重いものを置かない
破損の原因になります。
- 製品に35℃以上のお湯を通さない
故障の原因になります。
- 本器から異常音、異臭が発生したり、水漏れが発生したら使用を中止する
火災・感電・故障の原因になります。
販売店にご相談ください。



禁止

- 本器は水道法に適合する飲料水が対象
次の水は故障の原因となることがあります。
塩分の多い水・濁りのひどい水・赤サビの多い水・硬度の高い水

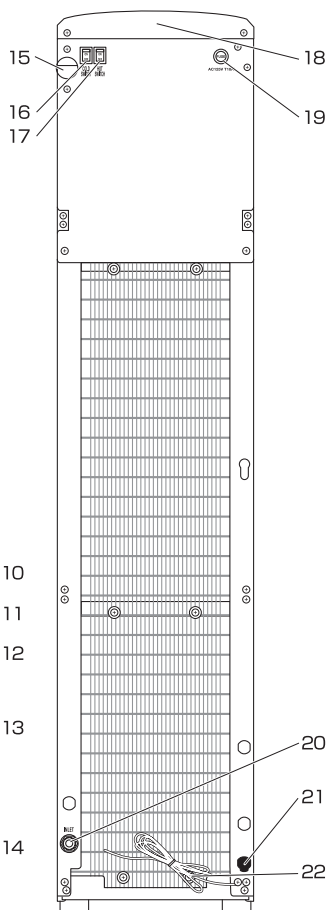
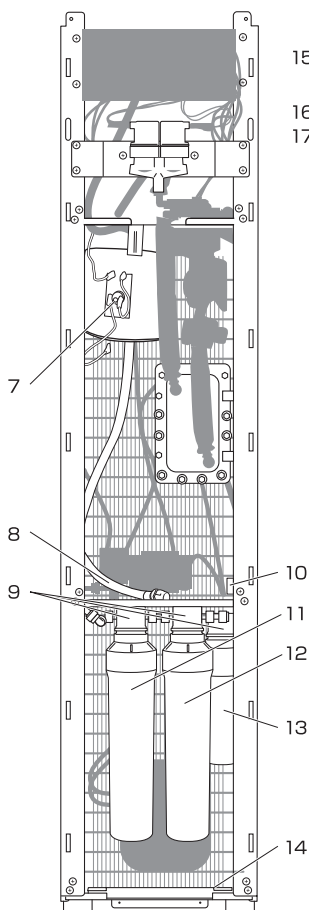
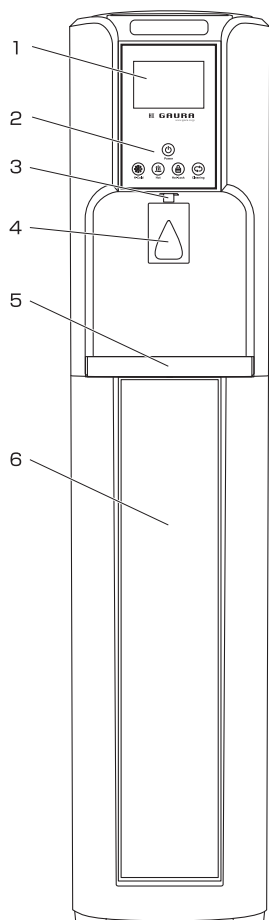
本体部品名称

YWH-S1

《正面》

《正面内部》

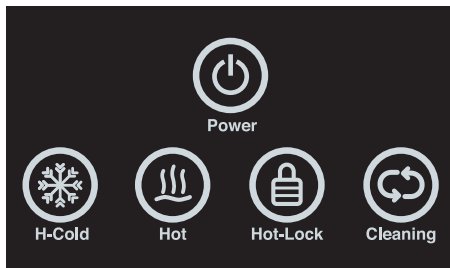
《背面》



本体部品名称

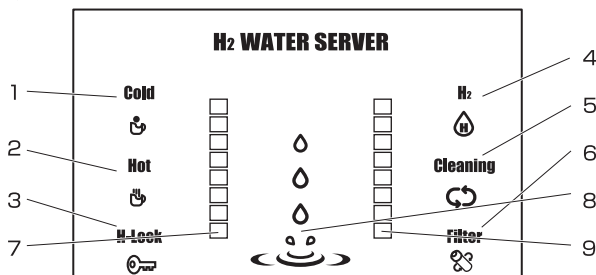
1	表示パネル	12	UFフィルター(11インチ)
2	操作パネル	13	カーボンフィルター クリーニング専用(8インチ)
3	吐水口	14	漏水センサー
4	吐水レバー	15	T/C
5	水受け皿	16	冷水電源
6	下段パネル	17	温水電源
7	温水タンク安全装置	18	トップパネル
8	HOT DRAIN	19	Fuse Box
9	フィルターハウジング	20	INLET
10	水車	21	電源プラグ
11	カーボンフィルター(11インチ)	22	アース線

操作パネル



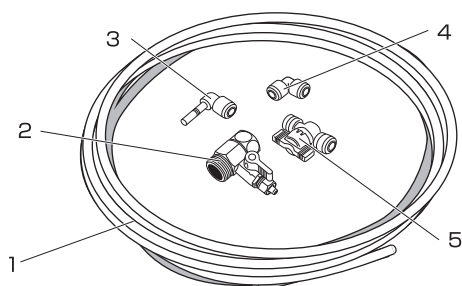
名 前	説 明
POWERボタン	電源のON／OFFのときに押します。
H-Coldボタン	水素水(冷水)を出すときに押します。
HOTボタン	温水を出すときに押します。
Hot-Lockボタン	温水ロックを解除するときに長押しします。
Cleaningボタン	水素水発生器の手動クリーニングを行うときに長押しします。

表示ランプ



	名 前	説 明
1	Coldランプ	H-Coldボタンを押すと点灯(使用後消灯)
2	Hotランプ	Hotボタンを押すと点灯(使用後消灯) ※温水ロック解除時
3	H-Lockランプ	温水ロック時に点灯／温水ロック解除時消灯
4	H2ランプ	水素水発生器動作時に点灯
5	Cleaningランプ	水素水発生器クリーニング作動時に点滅
6	Filterランプ	フィルター交換時期に点滅
7	温水ランプ	温水電源ONで点灯
8	給水ランプ	冷水／温水を注ぐときに点滅
9	冷水ランプ	冷水電源ONで点灯

付属品



1	チューブホース(5m)	1本
2	連結アダプター(パッキン付)	1個
3	ステムエルボ	1個
4	エルボ	1個
5	ボールバルブ	1個

製品仕様

製品名	冷温水水素水サーバー
モデル名	YWH-S1
外形寸法	250mm(W)×370mm(D)×1140mm(H)
重量	24kg
タンク容量	冷水タンク:4L 温水タンク:1L
定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz-60Hz
定格消費電力	450W
フィルター	カーボン(11インチ)/UF(11インチ)/カーボン・クリーニング専用(8インチ)
フィルター能力	3,000L



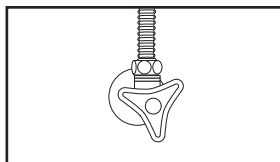
設置・ご利用準備

- 水道水以外の水をご使用する場合、必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水をご使用ください。

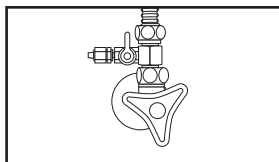
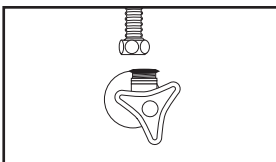
- 1 本体を硬くて水平になる場所に設置してください。
- 2 水道管の元栓を閉めた状態で、水道管に連結アダプターを連結してください。



- ・必ず冷水配管に連結してください。絶対に温水配管に連結しないでください。
→故障の原因となります。
- ・連結アダプターの締めすぎにはご注意ください。
→内部のパッキンが損傷し水漏れする場合があります。



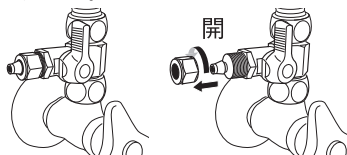
連結前



連結後

- 3 連結アダプターにチューブホースを接続してください。

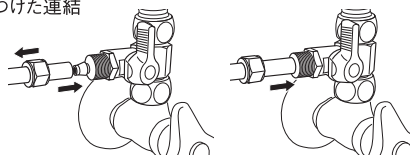
①連結アダプターのナットを外します。



②チューブホースに、①で外したナットを通します。

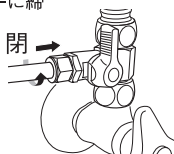
③ナットを通したチューブホースを水道管につけた連結アダプターに繋げます。

※しっかりと奥まで差し込んでください。



④チューブホースに通したナットを連結アダプターに締め込みます。

※しっかりと奥まで差し込んでください。

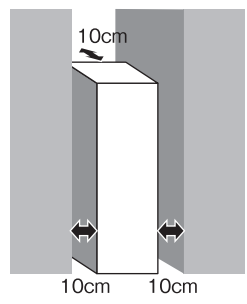


4 水素水サーバーを設置する場所に動かしてください。



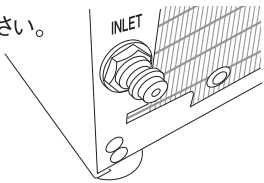
チューブホースが充分届く範囲で設置する。
壁から10cm以上離す(放熱版の熱を逃がすため)

※万が一漏水した際に備えて、サーバー下に
防水パンを敷くことをおすすめします。



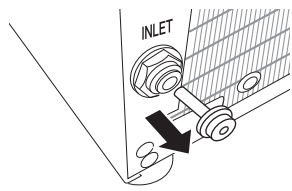
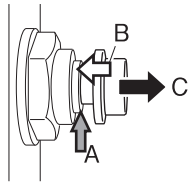
5 水素水サーバーにチューブホースを接続してください。

①水素水サーバー背面「INLET」部のEND PLUG (栓)を外します。

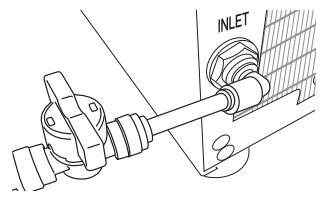
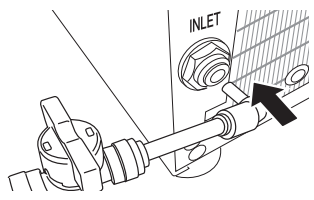


※END PLUG(栓)の外し方

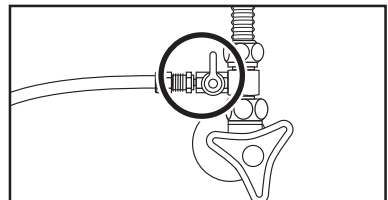
矢印Aの爪を矢印B方向に押し込みながら、矢印C方向にEND PLUG(栓)を引き抜いてください。
(矢印Aの爪が押しにくい場合は、太めのマイナスドライバー等をご使用ください。
細めのマイナスドライバー等を使用すると破損の恐れがあります)



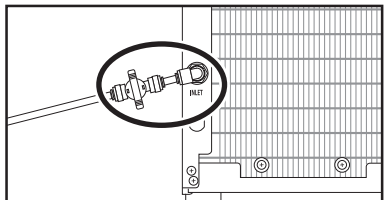
②付属品のFITTINGを取り付けます。
※しっかりと奥まで差し込んでください。



③連結アダプターに取り付けたチューブホースを付属品(ボールバルブ)に連結してください。



連結アダプター側



本体側



6 元栓を開けてください。



- ・連結アダプターから水が漏れていないか必ず確認してください。
→万が一漏れた場合すみやかに元栓を閉め連結アダプターを取り外し、再度取り付けを行ってください。

7 冷水電源・温水電源がOFFになっていることを確認してください。



タンク内の水が、空の状態でもONにすると故障の原因となります。

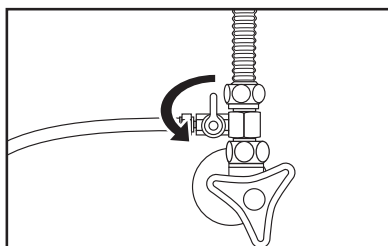
8 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

9 フィルター交換タイマーのリセット

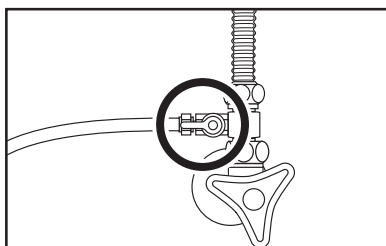
- ・H-Coldボタンを3秒長押ししてください。(※電源OFFの状態で行ってください。)
- (ブザー音がなり、フィルター交換のタイマーがリセットされます。)

10 Powerボタンを押して電源をONにしてください。

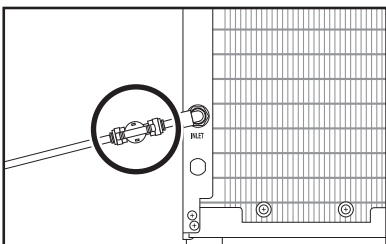
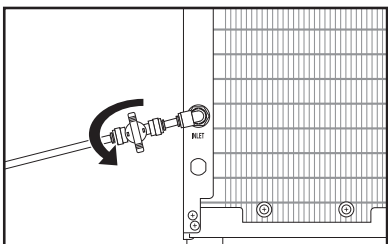
11 連結アダプターのバルブとボールバルブを開けてください。



閉



開



- ・連結アダプターから水漏れがないか必ず確認してください。
→万が一漏れた場合すみやかに元栓を閉め、連結アダプターを取り外し、再度取り付けを行ってください。
- ・給水中に本体内部から水漏れがないか確認してください。
→万が一漏れた場合すみやかに元栓、連結アダプターのコック、ボールバルブのどれかを閉め、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に連絡してください。

〈ご使用開始時の水素濃度について〉

未使用状態の水素水発生器は、白金電極の特徴として使用開始から約10L(吐水約10回程度)まで水素発生が安定しません。

12

温水タンクから水が出ることを確認(温水タンクからエアを抜く)

- ①Hot-lockボタンを3秒長押しして温水ロックを解除してください。
 - ②HOTボタンを押し、吐水レバーを押して吐水口から水が出ることを確認してください。約500ml水を出してください。
- 確認後、温水電源をONにしてください。約40分後水が温水になります。
- ※温水タンク内にエアが溜まっている場合水が出ません。エアが抜けて水が出るまで吐水レバーを押し続けてください。

※温水の連続給水時間は60秒です。(温水温度72℃～85℃)

13

冷水タンクから水が出ることを確認

- ①H-Coldボタンを押し、吐水レバーを押して吐水口から水が出ることを確認してください。
- 確認後、冷水電源をONにしてください。約40分後水が冷水になります。
- ※冷水タンク内から吐水口まで滞留している水が少量あるため、H-Coldボタンを押すと6秒間循環が行われます。循環が終わったら吐水口から水が出ます。
- ※冷水の連続給水時間は60秒です。(冷水温度7℃～10℃)

使用方法

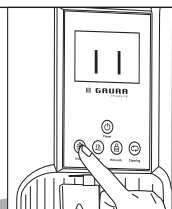
水素水(冷水)を注ぐ

Coldランプ点灯

※次の操作を行わない場合、待機状態に戻ります。

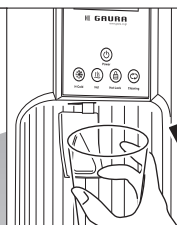
H2ランプ点灯・給水ランプ点滅

- ・一回に使用される最大の時間は60秒間です。
- ・必ずコップなどの容器を持って水素水を注いでください。

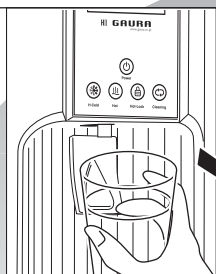


- ① H-Coldボタンを押します。
6秒間溜水が循環クリーニングされ、その後水素水が出る状態になります。
※5分以内に再び水素水を出す場合は6秒間の循環クリーニングは行われません。

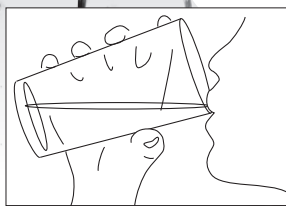
- ・使用後、待機状態に戻ります。



- ② 吐水レバーを押します。
水素水が出ます。



- ③ 吐水レバーから離します。
使用後、3秒間H-Coldボタンは反応しません。



美味しい水素水が飲めます。

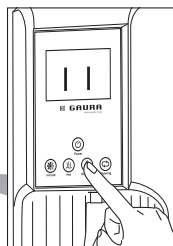


- ・吐水レバーには無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
- ・冷水・温水ともに毎日最低1L以上使用してください。長い間使用されない場合はタンクから水を出して電源プラグを抜いてください。
- ・冷水電源、温水電源はONの状態でのご使用をおすすめします。
→OFFの状態で使用された場合、タンク内に水を長時間放置しないでください。
タンク内に入っている水が細菌の作用によって変質し衛生的に望ましいものではありません。
- 温水電源のみONで使用された場合、水素水(冷水)の温度が上昇する恐れがあります。

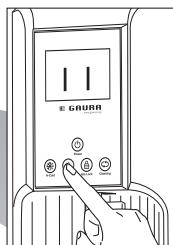
温水を注ぐ

H-Lockランプ消灯

※次の操作を行わない場合、温水ロック状態に戻ります。



- ①HOT-Lockボタンを長押しします。
温水ロックが解除されます。

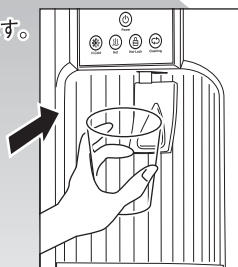


- ②HOTボタンを押します。
温水が出る状態になります。

HOTランプ点灯

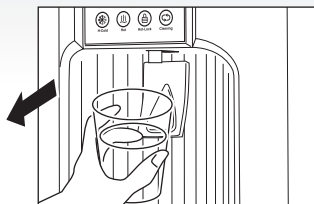
給水ランプ点滅

- ⚠ 熱湯が出ますので火傷に注意してください。
必ずコップなどの容器を持って温水を注いでください。
※1回に使用される最大の時間は60秒間です。



- ③吐水レバーを押します。
温水が出ます。

- ・使用後待機状態に戻ります。
※温水には水素は含まれておりません。

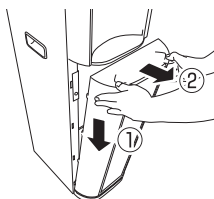


- ④吐水レバーを離します。
温水が止まります。

フィルター交換

- 1 ボールバルブを開めてください。
- 2 冷水電源・温水電源をOFFにしてください。
- 3 H-Coldを押し、吐水レバーを押して吐水口から水を1分間出してください。
※圧を逃がすために行います。
- 4 Powerボタンを押してOFFにし、電源プラグを抜いてください。
- 5 下段パネルを開けてください。

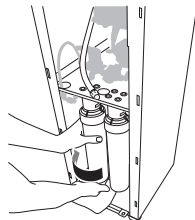
①下段パネルを下に押した状態で手前に引いてください。



- 6 フィルターをサーバーから取り外してください。

! フィルター奥にあるコンプレッサーが熱い可能性がありますので、コンプレッサーに直接触らないようにしてください。

- ①フィルター交換時、残り水が取り外した部分から多少こぼれるため、タオル等をフィルター下に必ず置いてください。
- ②フィルター下に片手を添えてもう片方の手で左に回して下に取り外してください。



- 7 取り外した際にこぼれた水をふき取ってください。

! フィルター奥にあるコンプレッサーが熱い可能性がありますので、コンプレッサーに直接触らないようにしてください。

- ①フィルター下に漏水センサーを設置しております。必ずそのセンサーもタオル等でふき取ってください。

- 8 新しいフィルターを取り付けてください。

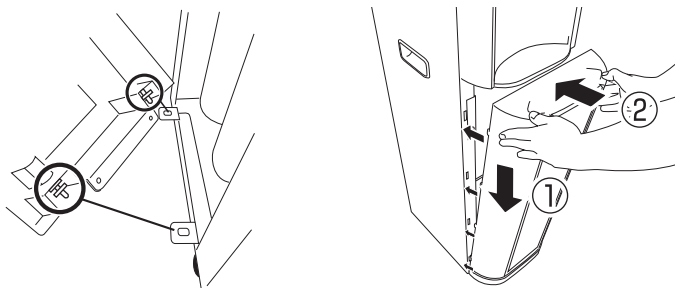
取り付けるフィルターをハウジングに差し込み、右に回して取り付けてください。

- 9 電源プラグを差し込んでください。

※漏水センサーが反応した場合、再度漏水センサー部をきれいにふき取ってください。

10 下段パネルを閉めてください。

- ①下段パネルのピン(底)をサーバーのピン穴に合わせ(二か所)下段パネルを下に押し込んだ状態でサーバーに取り付けます。



11 ボールバルブを開けてください。

12 フィルター交換タイマーのリセット

- ・H-Coldボタンを3秒長押ししてください。
(ブザー音がなり、フィルター交換のタイマーがリセットされます。)

13 Powerボタンを押して電源をONにしてください。

14 冷水電源・温水電源をONにしてください。

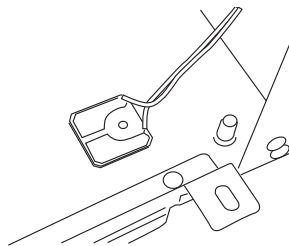
水素水発生器自動クリーニング機能

30Lのご使用もしくは24時間ご使用されたら自動的に25秒間水素水発生器の自動クリーニングが行われます。

※誤差があります。

漏水センサー機能

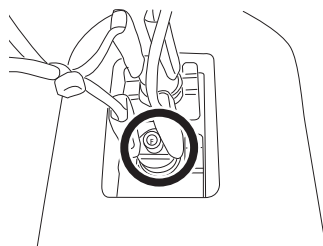
- 漏水センサーが水で濡れて漏水センサー機能が働いた場合、ブザー音がなり表示ランプと操作パネルが全点滅し、本体の機能が停止します。
※冷水ランプと温水ランプは点灯したままです。
(冷水・温水電源がONだった場合)
※ブザー音は1分間なります。



- 漏水センサーが反応した場合
 - ①ボールバルブを閉めてください。
 - ②冷水電源、温水電源をOFFにしてください。
 - ③Powerボタンを押して電源をOFFにしてください。
 - ④電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ⑤お買上げの販売店に問い合わせてください。
- 漏水センサーの解除方法
 - ①下段パネルを開けてください。(参照先P14)
 - ②漏水した水を拭き取り、漏水センサーを乾かしてください。
 - ③電源プラグをコンセントに差し込みPowerボタンを押して電源をONにしてください。
※漏水センサーが乾いていない場合、漏水センサーの機能が解除されません。
 - ④冷水電源、温水電源をONにしてください。
 - ⑤下段パネルを閉めてください。(参照先P15)

温水タンク安全装置機能

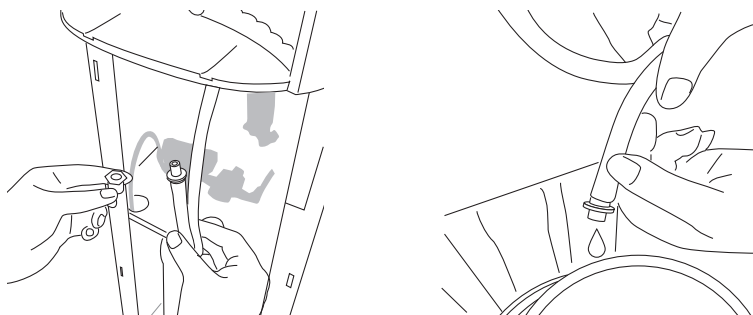
- 温水タンクが空の状態でも温水電源をONにした場合、温水タンクの安全装置がONになり温水の機能が停止します。
- 温水タンク安全装置、解除方法
 - ①下段パネルを開けてください。(参照先P14)
 - ②冷水電源、温水電源をOFFにしてください。
 - ③Powerボタンを押して電源をOFFにしてください。
 - ④電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ⑤温水タンクの安全装置ボタンを押してOFFにしてください。
 - ⑥下段パネルを閉めてください。(参照先P15)



フィルター奥にあるコンプレッサーが熱い可能性がありますので、コンプレッサーに直接触らないようにしてください。

排水方法

- 1 連結アダプターのバルブとボールバルブを開めてください。
- 2 冷水電源／温水電源をOFFにしてください。
- 3 冷水タンクの排水
 - ・H-Coldボタンを押して水を出してください。水が出なくなるまで繰り返してください。(約4L水を出すと冷水タンクの水がなくなります。)
- 4 温水タンクの排水
 - ①下段パネルを開けてください。(参照先P14)
 - ②バケツをサーバーの前に準備してください。
 - ③HOT DRAINのホースを手前に出してつぶした状態でキャップを開けてください。
 - ④つぶした状態でホースの先端をバケツに向け、温水タンクの水を抜いてください。(約1L出すと温水タンクの水がなくなります)



温水電源をOFFにした直後は熱湯が出ますので、時間をおいてから排水してください。
HOT DRAINのキャップの内側にパッキンが入っていますので紛失にご注意ください。

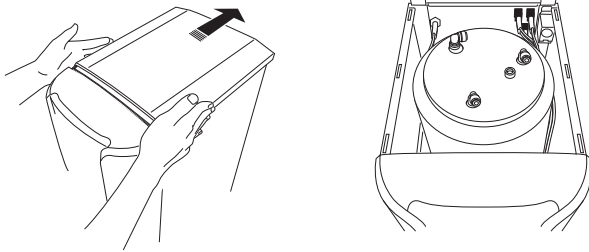
お手入れについて

清潔にご使用いただくために定期的にサーバーのお手入れを行ってください。

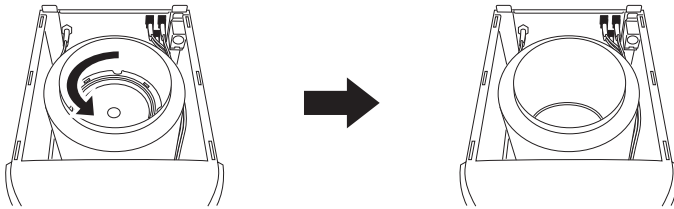
- 外装部のお手入れ
 - ・外装はやわらかい布等を使用し掃除してください。汚れが落ちにくい場合は台所用中性洗剤をご使用ください。汚れが落ちたら水を含ませた布で水拭きして、乾拭きしてください。
 - ・水受け皿は手前に引くと取り外せます。掃除をしてから水を拭き取って元の位置に取り付けてください。

●冷水タンクのお手入れ

- 1 タンク内の水を排水してください。(参照先P17)
- 2 トップパネルの固定のビスを取り外し、トップパネルを開けてください。



- 3 タンクのフタを開けて、中仕切りを左に回して外してください。
(取り外した中仕切りは掃除をしてください。)

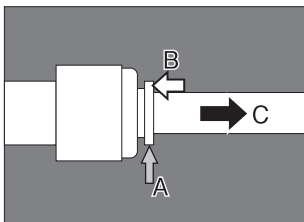


- 4 タンク内の水をキッチンペーパーで吸いとってください。
- 5 キッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤を吹きつけてタンク内を掃除してください。
- 6 タンク内を乾燥させてから、中仕切りを右に回して取り付けてください。
- 7 タンクの蓋を閉めてください。
- 8 トップパネルを閉めて、トップパネルの固定ビスを取り付けてください。

■補足

・各FITTINGとチューブホースの取り外し方

矢印Aの爪を、矢印B方向に押し込みながら、矢印C方向にチューブホースを引き抜いてください。(矢印Aの爪が押しにくい場合は、太めのマイナスドライバー等でご使用ください。細めのマイナスドライバー等を使用すると破損の恐れがあります)



部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
- 耐久消耗部品
 - ・水素生成モジュール(1,000時間)
 - ・給水ポンプ(1,000時間)
- 消耗部品
 - カートリッジフィルター(3,000Lまたは1年間)
 - ※カートリッジフィルターを廃棄する場合は、地域指定の処分方法により廃棄してください。
 - ※使用量が3,000L未満でも、衛生上使用期間が1年を経過した際は交換してください。

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 処
水がタンクに給水されない	断水	断水原因を確認してください。
	フィルターの寿命	フィルターを交換してください。
冷水・温水が出ない	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
冷水にならない	冷水電源がOFFになっている	冷水電源をONにしてください。
	冷水の出し過ぎ 冷却時間が短い	一度に多量の冷水を使用しないでください。時間を置いてから使用してください。
	コンプレッサーが運転していない	販売代理店までお問い合わせください。
温水にならない	温水電源がOFFになっている	温水電源をONにしてください。
	温水の出し過ぎ 加熱時間が短い	一度に多量の温水を使用しないでください。
	安全装置がはたらいている	安全装置ボタンを押してOFFにしてください。(参照先P16)
その他	その他の異常	販売代理店までお問い合わせください。

保証書

型 名	H2GAURA	
お 客 様	ふりがな	お客様電話番号 () -
	お名前	
	ご住所 〒	
販売店名		販売店電話番号 () -
保証期間	購入日 年 月 日 (本体は 1 年間)	
製造番号		
販 売 元	株式会社 ガウラ	

< 無料修理規定 >

1. 取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。販売店にお問い合わせください。
2. 保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご掲示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受ける場合があります。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (1) 本書の掲示がない場合
 - (2) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合
 - (3) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷
 - (4) お買い上げ後に落とされた場合などによる故障、損傷
 - (5) 火災、公害、異常電圧及び地震、落雷・風水害その他天変地変など、外部に原因がある故障・損傷
 - (6) 消耗品部品の交換
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行しませんので大切に保管してください。
※保証書にご記入いただいた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために使用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間・条件の元において無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証書期間経過後の修理などにつきましてご不明な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
※ This warranty is valid only in JAPAN.

販売元

株式会社 ガウラ

〒150-0011

東京都渋谷区東2丁目26-16

渋谷 HANA ビル 4F

TEL : 0120-453-006

G41201610-AB